

カテゴリー	意見	町の考え方
施設		
施設	トイレは十分な数を作ってほしい。	建築設備の設計の際に使用する「衛生器具の適正個数算定法」（空気調和・衛生工学会）に基づき、必要器具数を設定しておりますが、基準を満たしているからよいということではなく、ご意見も踏まえて検討してまいります。
施設	2つの建物を統合すると、より維持費がかかるので見直した方が良いのではないか。	中央公民館の改修案は、躯体のみを使い、空調や衛生設備、電気設備、防災設備等はすべて取替える想定であったため、改修だから安価とはいえません。また、施設を利用しながらの工事は不可能であり、代替施設の用意等を考えると、金額面のみならず、工期も長くなります。
施設	一つの建物で屋根が高くなってしまいうなら、庁舎と公民館を分けて建設したらどうか。	一体化案を選択した経過としては、住民の皆様との意見交換を行い、機能の集約化や使いやすさ、工事期間中の公民館活動への影響、計画の自由度等を理由に選択しておりますので、ご理解ください。最後に、一体化とすることで、会議室やトイレ等を共用で使えることでスペースを有効に使えることや建物の維持管理にかかる費用（ランニングコスト）も分棟案より抑えられることも申し添えます。
施設	公民館は改修でよかったのではないかと思う。	
施設	高齢者の方を考えてバリアフリーの建物にしてほしい。（意見用紙）	現在の庁舎が非ユニバーサルデザインであり、ご不便をおかけしていることが多々あるため、新施設ではそういったことのないよう、年齢・性別・障がいの有無、国籍によらず誰にとっても使いやすい施設を目指して検討してまいります。
施設	建物は現状だけ考えるのではなく、将来のことも考えながらつくっていると思うが、そのあたりがどうなっているのかわからないので示してほしい。	可変性・拡張性のある窓口を考えておりますので、繁忙期や臨時対応時は勿論のこと、将来に対する変化も踏まえて検討しております。
施設	長く使えるようなものにしてほしい。	
施設	施設にゴミ庫があるが、収集の度に扉を開ける設えだと面倒なので手軽にできるものにしたほうがよいと思う。	ご意見を踏まえて検討します。
施設	夜間、休日などの出入り口を明確にわかるようにしてほしい。	ご意見を踏まえて、誰が見てもわかるような公共サインを検討してまいります。
施設	複雑な構造で建設費や維持費が高くなるのであれば長方形がいいのではないか。（意見用紙）	建替えにあたっては、軽井沢の歴史を踏まえた「質実剛健で品格のある“軽井沢らしい建物”」を目指しております。「四角のビルのような建物で十分」といった意見もありますが、多くの人を惹きつける軽井沢の魅力の原点は、美しい自然とそれに調和した低層建築物が織りなす独自の景観にあります。この景観は、長い月日をかけてここに暮らす人々の手により育まれてきたものであり、軽井沢を訪れる人々に癒しと安らぎを与え、住民にとって誇りとなる財産ですので、昭和47年に制定した「軽井沢町の自然保護対策要綱」の理念をできる限り体现し、他のお手本となるべく、景観や建築デザインの部分も軽井沢の歴史や文化を重視したいと考えております。
施設	手持ちの資金でできる範囲で、四角い建物でいいのではないか。	
施設	軽井沢らしい建物だし、こういう広場で子供たちを遊ばせたいと感じた。	
施設	全体的に軽井沢らしい素敵で素晴らしい建物のように感じる。	
施設	ホテルやレストランではないので四角い建物の方が機能性としても良いのではないか。	
施設	庁舎にデザインはいらないしモダンにする必要もないと思う。	
施設	役場には行かないし、今後デジタル化が進むから華美な役場は必要ないと思う。	
施設	後でなぜこんなものにしたのと言われないように、国際親善文化観光都市としてもっと立派なものを作ってもいいと思う。	寒冷地に適した建物となるよう、町と設計者とでしっかりとした検討を進めています。また、エネルギーの効率化も同時に図るため、冬季は外からコートを着た方に合わせた室内環境をつくるなど、無駄なエネルギーを削減し、省エネ効果を高める手法を取り入れる等様々な検討を行っておりますが、ご懸念のようなことがないように今後もしっかりと検討してまいります。
施設	軽井沢の気候にあっているのか、中庭があると寒いんじゃないかと心配している。	
施設	冬が寒い軽井沢にふさわしい建物なのか。	
施設	軽井沢駅の自由通路が吹き抜けで冬はとても寒いので、新施設が同じにならないようにしたほうが良い。	
施設	ホテルとかを見るとつららが多くできていて、北側の屋根は雪が溶けていないので、対策を考えたほうが良いと思う。	

カテゴリー	意見	町の考え方
施設	議会スペースは南側がいいのではないか。現在の位置は浅間山がきれいに見える一番いい場所に感じる。	施設内の配置についても様々なご意見をいただいております。 議会については、執行部との独立性を担保すべく今の位置に置いております。
施設	浅間山の見え方もあり、庁舎と交流センターの配置を逆にするべきではないか。	交流センターについては、駐車場から近いところに配置、役場に用事がある方が交流センターを通ることで活動が目につきやすい等施設としての活性化を見据え今の位置に置いています。
施設	屋根を低くするためにも中庭があるのであれば、その分面積を縮小し、コンパクトにしてはどうか。	中庭は建物の高さを抑える役割もありますが、中庭があることによって1階2階の活動が視認でき、中庭での活動との連携も期待できることから生まれる活動の相乗効果や、建物内部まで光や風を取り込めることや、緑を感じられることで良質な室内環境を作り出せる等の計画の自由度もあり検討している案となりますので、ご理解ください。
施設	現在の公民館は結婚式で使用していた経過があり、その機能がなくなったことで使わないスペースが出てきた。 新施設ではそういったことがないようにしたほうが良い。	ご意見を踏まえて、庁舎機能・交流センター機能ともに会議室が不足することのないように、また、無駄なスペースがないよう、また、可変性をもつ建物となるようにしっかりと検討してまいります。
施設	以前、今の庁舎を建設したときに担当をしたが、建設してすぐに会議室が足りなくなってしまった。	
施設	新施設にはフリーWi-Fiの整備が不可欠になる。 衛星通信を利用したWi-Fi等で、外の芝生の広場でもコワーキングできるような環境にした方が良い。	現施設でもフリーWi-Fiは整備しておりますし、新施設でも通信環境の整備を考えております。外環境についても、住民の皆様が利用しやすいようご意見も参考に検討してまいります。
施設	ハード面はいいと感じた、今後のソフト面や応対をきちんとしてほしい。	施設を作って終わりとは考えておりませんので、ソフト面も今後しっかりと検討してまいります。
施設	職員と利用者の利便性がある建物にするべきだと思う。（意見用紙）	ご意見のとおり検討しております。
施設	現在の庁舎、公民館と新施設の面積比較が欲しい。	現在のところ日々検討により変わっている状況ですので、ある程度確定してお示しできる段階になりましたらお示しします。
施設	今の公民館は全然予約が取れない。	現在の中央公民館は会議室が少ないのに加え、庁舎の会議室不足により、役場職員が公民館を使用することもあり、ご不便をかけております。こちらも今回両施設の建替えを行う理由の一つとなっておりますが、新施設では会議室の不足が起こらないよう検討しております。 なお、現在の公民館の予約方法についても、見直しを行っております。
庁舎エリア	職員の食事をする場所も考えてほしい。	これまでもいただいている住民の皆様からの同様の意見を踏まえて、新施設はコンパクトにしつつも、1階、2階それぞれに職員用の食事も取れる休憩スペースを検討しております。
庁舎エリア	執務室のスペースはこれで足りているのか、今の庁舎ではカウンターでの相談しかできなかったため不便であった。	職員の配置については、木もれ陽の里にある保健福祉課、中央公民館にある教育委員会等を含めた人数及び今後の職員増を加味したうえで問題のないように検討しています。 窓口における相談体制については、住民の皆様の利便性向上を図るため案件により相談室へ案内するなど様々なパターンを想定して検討しており、内容によっては個室も利用していただけるよう考えております。
庁舎エリア	執務スペースにも窓があったほうが明るい雰囲気になっていいと思う。	1階の執務室の上は中庭になっており、そこからトップライトで光を取り入れる計画としております。
交流センターエリア	調理室の形が歪で使い勝手が悪いのではないか。	ご意見も理解できますが、四角でない形の良さをうまく発信できていない部分も感じますので、改めてビジュアルで分かりやすく伝わりやすい発信をしてまいります。
交流センターエリア	講堂の座席はどの程度になるのか。 ロールバックチェアーはスペースを有効活用できてとても良いと感じる。	現在の中央公民館の大講堂と同等の席数を考えております。 ロールバックチェアーについては、決定はしていませんが、設置に向けて検討しております。

カテゴリー	意見	町の考え方
交流センター エリア	講堂の外開放はいつ使う想定なのか、外は外、中は中で分けたほうがいいのではないかと感じる。	ホールと外の一体化利用によるイベントとしての一体感、相乗効果を期待しておりますが、様々なご意見をいただいてもおりますのでしっかりと検討してまいります。
交流センター エリア	音楽関係の部屋があるが、音楽は大賀ホールがあるので、庁舎に音楽機能は期待していない。	現在中央公民館で行っている団体活動の場を新施設で担保することは当然に必要であり、その中で音楽活動を行っている団体が利用するための音楽機能は必須だと考えております。 また、大賀ホールとの差別化も必要ですので、そういったことも踏まえた設えで検討しております。
交流センター エリア	公民館の機能として、機材を置ける部屋があると嬉しい。	ホールのそばに楽器がおけるような倉庫を計画する等、交流センターで活動する皆様の利便性もしっかりと検討しております。
交流センター エリア	公民館での作品展などで使用している、有孔ボードは引き続き使用したい。	ご意見の物品を含め、新施設でも使用できるもの、新たに購入すべきものを今後しっかり選別していきます。
共有エリア	ワークスペース、リモートワークのスペースはすでに旧軽井沢やツルヤの横に施設があるので、庁舎が便利になって人が集まり過ぎるのはよくないと感じる。	民業を圧迫するような考えは持っておりません。使いたい方が使いやすい場所を適宜選択しながら利用していただければよいと考えております。
共有エリア	カフェは必要なのか。人を呼び込む意味があるのか。	カフェにつきましては、現在の中央公民館からより自由度の高い交流センターへの移行にあたり、住民との皆様との対話の中でも多く出た意見として検討しております。 交流センターは、“ここに来れば常に誰かがいる、何かをしている”といった「まちと人」、「人と人」をつなぐ交流の拠点となるよう、住民のつながりを大切にするコンセプトのもと検討を進めております。
共有エリア	共有エリアの使用できる時間はどれくらいなのか。 中学校は遅くまで残ることができないため、現状居場所がない。	交流センターや共有エリアの開館時間については、現在の中央公民館（8：30～21：00）以上に利用したいといった声もあるため、それらも含めて検討しております。
共有エリア	共有エリアでバスを待てるのは親としても安心だし良いと思う。	また、共有エリアではバスを待つ方も過ごせるような想定をしております。
共有エリア	学校があるのに学習スペースがいるのか。学校を使えばいいのではないか。	学校には学校のルール（生徒以外利用不可等）、図書館には図書館のルール（静穏の保持等）があるため、ある程度柔軟に使えるスペースとして考えております。
共有エリア	エレベーターよりエスカレーターがいいと感じた。	エスカレーターの検討も行いましたが、コスト面、安全面、2階建ての施設であること等を踏まえますと現実的ではないため、現在はエレベーターを設置する案としております。
職員	現在も同様であるが、将来的にもそこで働きたくなる人が増えるようにしてほしい。	ご意見のとおり、軽井沢町役場で働きたくなる人が増えるようしっかりと検討してまいります。
職員	職員がこの建物でいいと思っているとは思えない。（意見用紙）	発言の根拠はわかりませんが、職員へのヒアリングや意見交換等も随時実施し、一定の理解を得ていると考えておりますし、そういった不満の声は届いておりません。
職員	建物は複雑なものでなくてよいと思う。小諸市庁舎は箱型であるし、職員も箱型を望んでいると思う。	
職員	職員が新庁舎に不満を持っているという話も聞いたがどうなのか。	
職員	庁舎エリアは職員が一番居るので、職員の意見をよく聞いて作ってほしい。	
木もれ陽の里	木もれ陽の里の活用について、手続きが木もれ陽の里で完結するのであれば、西方面に住んでいる人からすると、とてもありがたいと感じた。	現在木もれ陽の里内にある保健福祉課は新施設に集約するよう検討しておりますが、木もれ陽の里の後利用として、木もれ陽の里でも新施設と同様とまではいかないまでも一定程度の手続きができるようなサテライトオフィス等を検討しています。 また、現在行われている様々な活動についても、しっかりと担保できるよう検討しています。
木もれ陽の里	木もれ陽の里や現公民館で行っている障がい者の方の活動もなくならないように考えてほしい。	
外構等		
交通	役場から右折で出づらい。	町道鶴溜線は今年度（令和7年度）より拡幅事業が始まり、右折レーン等も予定しています。（令和8年度中に完了予定） また、国道18号線も拡幅し、東側からの右折レーンができるうえ、交差点に信号を設置する計画もあるので、現在より出入りがしやすくなります。
交通	現在は役場から右折で出づらい。	
交通	新しい通路の出口は駅方面には行きやすいが右折はしづらいと感じた。	

カテゴリー	意見	町の考え方
交通	病院出入口にも信号がほしい。	信号機については、町道鶴溜線と国道18号線の交差部への設置を検討しております。当該箇所からご意見の病院出入口までは距離も短く、信号機の設置による渋滞が想定されるため、設置の検討はしておりません。
交通	病院から右折で出づらいので、せっかく新しく鶴溜線の信号ができるので、病院から新しくできる通路を通り、そちらを使用したい。	
交通	バス停は庁舎か病院かどちらになるのか、 庁舎側に来ると中学校から遠くなってしまうため病院側が良いのではないかと感じた。	バス停につきましては、新施設及び軽井沢病院で1カ所にはなろうかと思いますが、関係課と共に様々な観点から検討を進めており、まだ決定しておりませんので、決定しましたらしっかりと周知をしてまいります。
交通	バス停はどうなるのか。病院では庁舎から遠いと感じる。	
駐車場	駐車場に木を植えると落ち葉の処理が大変なので必要ないのではないかと。 その分駐車台数を増やしてほしい。	駐車台数については、現状の台数を加味したうえで過不足のないように検討しております。 駐車場の位置については、多くの意見をいただいておりますので、なるべく希望に添えるよう引き続き検討してまいります。
駐車場	思いやり駐車場が現状の5台だと少ないように感じる。	
駐車場	思いやり駐車場から庁舎エリアが遠いと感じる。	
駐車場	駐車場が庁舎と公民館の共有だと、イベントをするときに役場来る人は遠くなるように感じる。	
駐車場	駐車場が遠く、公民館利用者にやさしくないと感じる。	
駐車場	駐車場から大講堂まで遠い感じがある。	
駐車場	駐車場の形が扇形で面白いと思う。	
外構	敷地内の車が滞留しないような設計をしてほしい。	工事の際には、ご意見の内容にも十分配慮して実施してまいります。
外構	軽井沢らしいオブジェを作ってほしい。未来永劫ここに役場があることを示してほしい。	オブジェについては考えておりませんが、質実剛健ながらも品格があり、機能美も感じられる軽井沢らしい建物を目指し、検討を進めております。
工事	工事車両の出入りが増えるのでなるべく渋滞にならないように等、うまくやってほしい。	工事の際には、ご意見の内容にも十分配慮して実施してまいります。併せて基本設計策定の際は
スケジュール		
スケジュール	説明会のように各所で話を聞くと完成までが長引き、資材も高騰してしまうため早く進めてほしい。	意見聴取等で時間を使うより早く工事を着工してほしいというご意見も多くいただいておりますが、新施設の供用開始の目標は変えずに、その中でできるだけ皆様のご意見をいただき、合意形成を図りつつ進めております。
スケジュール	時間が経つに連れたインフレ率も考慮して高くなる前に建設をしてほしい。	
スケジュール	早く作ってほしい、インフレ率、物価上昇、人手不足も考えてほしい。	原則はスケジュールどおり進めてはおりますが、今後も労務単価や物価の上昇は予想されますので、可能な限り早められるものは早めていきたいと考えています。
スケジュール	資材費や人件費が高騰しているため、早く着手してほしい。 昨年も同様の発言をしたが1日も早く作ってほしい。	
スケジュール	いいものだと思っているから早く使いたい。	
スケジュール	いろいろな意見を言う人がいるが早く作ってほしいと思っている。	
スケジュール	公民館の建物改修は後回しにして、先に庁舎の建て替えを行ったほうが良いのではないかと。（意見用紙）	基本方針として、問題を先送りにすることなく検討を進めることとしておりますのでご理解ください。
住民参画等		
住民参画等	こういった意見交換会は無駄であるので、方法は改めたほうが良いと思う。（意見用紙）	従来行っていなかった、職員が各地区に出向いての意見聴取は、昔から町にお住まいでコミュニティの維持・発展に大きく貢献されている方々から、普段聴くことのできない生の声を直接意見として聴くことができており、有用であったと考えております。
住民参画等	住民参画とはいえ20人程度しか来ないと思うが、十分意見を聞けていると言えるのか。	
住民参画等	広報に施設以外の全体像が分かるものも載せて欲しい。	今後も皆様にご理解をいただきやすいよう、全体像が分かるものを掲載したいと思います。
事業費		
事業費	周辺整備も含めると200億円になるという話も聞いたし、町長は40～50億の基金を使うと聞いた。 将来の世代に負担させるのは良くないのではないかと感じる。	町として200億円といった数字を発信したことはありません。 また、基金にも様々な種類があり、町長の発言による基金とは用途を明確にした基金（軽井沢町役場庁舎改築周辺整備基金）を指し、これを取り崩すことについては問題はありません。
事業費	137億～147億になるのではと聞いたが、他に税金を使ってほしい。（意見用紙）	

カテゴリー	意見	町の考え方
事業費	庁舎に多大な金額をかけるべきではなく、起債を用いるのにも反対であり、交通や医療、教育などの減額補助をしてはいけないと思う。（意見用紙）	起債することについては自治体としては一般的な考え方であり、現世代だけに負担させることは不公平で、それこそ現世代へのサービス低下につながると考えております。
事業費	財源が豊かであるからゆえ、歳入歳出だけで見ているように感じる。 税込から使わざるを得なくて、行政サービスが疎かになっている可能性があるのではないか。	本事業によって各種施策が疎かになったりすることがないよう、しっかりとした財政計画のもと検討を進めております。
事業費	建設面の費用はわかるが、すぐでなくても良いので運用面の費用を数字で示して欲しい。	ランニングコストについては、ある程度設備等の決定を待たなければならないため、お示しできる段階になりましたらお示しします。
事業費	内容を良くするとしても、費用対効果が妥当かどうかを判断することが大切だと感じる。	
事業費	金額が高くなってもいいから軽井沢らしい建物を目指してほしい。	事業費は、建設を進めるうえでの大きなポイントですので、住民の皆様から理解を得られるよう今後もしっかり検討してまいります。
事業費	予算を削りすぎて中途半端なものになるより、ある程度金額を気にせず良いものを作ってほしい。	
防災		
防災	半地下について、集中豪雨などによる水害のリスクはないのか、現在の庁舎では過去に水害が発生し、被害が出ている経過もあった。	説明の際、イメージしやすいように「半地下」といった言葉を使用したことで、誤解を与えてしまったことをお詫びいたします。  また、計画当初は、北側からフラットに入れる２階の出入口を設けていたため、敷地北側に少なからず盛土を行うこととしておりましたが、住民の皆様のご意見を踏まえて変更したため、現在は、敷地北側に盛り土をする計画はありません。  防災につきましては、想定災害レベルに応じた防災性能を確保しつつ、想定を超える災害には、「減災」という考え方をういて、あらかじめ対応策を明確化することで、被害を最小限に抑える計画としております。  特に災害の中で発生の可能性が高い「風水害」ですが、計画地は、洪水ハザードマップで想定されている大雨(1000年確率・１年間に発生する確率が0.1％の降雨)の区域内となっていますが、計画地内の高低差を生かし、新施設をより安全な浸水想定が0.5メートル未満の位置に配置し、浸水リスクに備えるなどの対応をとってまいります。具体的には、敷地内の浸水想定区域内の部分について、掘削土の一部を利用して地盤面を0.5メートル上げる検討を進めています。  ご意見のとおり、重要な機器類は上階に設置するよう計画しております。  また、迅速な初動体制を確立するため、気象庁浅間山火山防災連絡事務所や関係諸室も上階に集約します。
防災	半地下の部分もあるし、現在の公民館より低いところに建設されるので浸水しないような設計をしてほしい。	
防災	役場の土地に川が氾濫した過去もあるが、半地下で耐えられるのか。	
防災	重要な書類もあるし、災害時には避難拠点にもなるので、頑強なものを作ってほしい。	
防災	デザイン的には軽井沢らしくて良いと思うが、噴火等の防災面で考えると四角四面の鉄筋コンクリートが良いのではないか。	
防災	高齢者や障がい者の方もいるため、防災機能や避難関係を心配している。	
防災	防災面や軽井沢の環境にあった設計をしてほしい。	
防災	水害対策として、機器類は上階に置いたほうがいいと感じる。	
その他		
その他	国際的な避暑地として、国や県の意見はあったのか。ないのであれば聞いた方が良くと思う。	新施設の建設にあたり、例えば補助金の申請や開発に伴う許可等様々な場面で相談することはありますが、特に避暑地としての意見を求めるものではありません。
その他	町からの委託が増えて利益誘導が多く感じる。	基本計画にも記載しておりますとおり、運営手法の部分で民間事業者との連携を考えており、質の高い公共サービスを提供しやすい施設や、住民が利用しやすい魅力的な施設となるよう計画しているものですので、利益誘導につながるとは考えておりません。
その他	建設事業者はすでに決まっているのか。契約する事業者は大手になると思うが、地元の事業者の仕事が下りてきて、町にお金が落ちるようになれば良いと考える。	建設事業者は決定しておりません。現在、入札方法の検討等も行っておりますので、ご意見も踏まえて検討してまいります。
その他	峠町に公民館を作れないか考えてほしい。	公民館の設置に関しては、協議が必要になりますので、要望があった旨を担当課へ共有させていただきます。